

アジアキッズ選手権（インド・プネー）2025 派遣選手 選考基準

1. 権限の所在及び決定の方法

国際競技大会に派遣する日本代表選手を選考する最終的な権限は、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。

選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、常務理事会による承認を経て決定する。

2. 選手選考方針および義務

- (1) 若年層に国際大会の経験を積ませ、多様な学びの機会を提供する。
- (2) 成績だけでなく、スポーツマンシップや異文化理解を通じて、広い視野を育む姿勢を重視する。
- (3) 選手一人ひとりの成長を支え、安心して挑戦できる環境を整え、将来の可能性を広げる。

3. 選手に求められる姿勢

- (1) スポーツマンシップを身につけ、ルールとマナーを遵守する。
- (2) 自ら目標を立て、日々の練習に前向きに取り組む。
- (3) 結果だけにとらわれず、大会を通じて経験を積み、次につながる学びを得る。
- (4) 苦手なことにも前向きに向き合い、周囲と協力して乗り越える姿勢を育てる。
- (5) 海外での経験を通じて自信を育て、広い視野で競技や交流に臨む。

4. 選考対象資格

- (1) 2025 年 12 月 31 日時点で以下の年齢に達していること（IFSC ルール改定に準ずる）。

● Under 15 (U-15)：13 歳または 14 歳であること（2011・2012 年生）

なお、Under 13 (U13、ユース D) は派遣対象外とする。

- (2) ボルダーおよびスピードは該当種目の 2025 年国内選考大会に参加すること。
- (3) 当協会登録選手規程に従い、A 選手登録をしていることが望ましい。

5. 2025 年国内選考大会

【ボルダー】

第 5 回ボルダーフューチャーカップ鉾田 (BFC2025) : 2025 年 9 月 13 日 (土) 14 日 (日) 茨城県鉾田市

【リード】

第 3 回リードフューチャーカップ西条 (LFC2024) : 2024 年 11 月 9 日 (土) 10 日 (日) 愛媛県西条市

当該カテゴリーの大会が 2025 年はアジアキッズ選手権大会後に開催される見込みであるため、前年開催の大会を選考対象として準用する

【スピード】

(1) 第 5 回千葉カップスピード競技 (JMSCA 公認競技会) : 2025 年 9 月 28 日 (日) 千葉県千葉市

(2) 2025 年 2 月 16 日 (日) から各国際競技大会の開催 30 日前までに開催される IFSC および JMSCA の主催・共催・公認のスピードの大会

6. 選考人数

Under 15 (U-15) の男女を、各種目別に最大 3 名ずつ選考する。

なお、本遠征に関する費用（参加費・宿泊費・交通費・アピール費等）はすべて個人負担とする。

7. 国際競技大会における選手選考基準

各種目の上位選手より優先的に、選考人数を満たすまで選考する。

※ボルダーおよびリードの成績が同順だった場合は、別紙に示す優先順の選考方法に沿って選考する

※スピードについては基準タイムを設けず、個人のベストタイムに基づき上位より選考する

※辞退者が出た場合は、成績上位から順に次順位の選手を繰り上げ、定められた選考人数を満たす。

8. 派遣選手決定および公表時期

派遣選手については、大会開催前までに当協会ホームページにて公表する。

なお、エントリー期間終了後に何らかの理由で急遽大会に出場できなくなり、次選の選手を選出できない場合は、該当の選手が国別枠を使用したものとみなす。

9. その他

- (1) IFSC ルールまたは大会要項に変更があった場合には、選手選考基準も準じて改定をおこなう。
- (2) その他の国際大会が開催される場合は、詳細が決まり次第選考基準を別途発表する。

<別紙 1>

リード・ボルダーにおける各種目で同じ順位だった場合の優先について	
優先	内容
1	2025 年 10 月中旬までに開催される強化練習会において、オンサイトシミュレーションを行い、個人順位の高い選手を優先する。 ※該当者のうち参加できない選手がいた場合は、参加した選手を優先する
2	強化練習会を実施できない場合は、両者が出場している 2025 年度の大会成績を比較し、当該大会における順位がより高い選手を優先する。